

グループホーム・ショートステイアンケート調査まとめ

90名の方から回答をいただきました。利用者・保護者の将来希望する居住形態は、『在宅での暮らし』を40%の方が望んでおられます。また利用者・保護者の高齢化に伴い行く末に現在不安を持たれている方も多く、将来『入所施設』を望んでおられる方が34%おられ、『地域での共同生活』を望んでおられる方は23%でした。

施設に必要とするサービスでは、『短期入所』が最も多く40%で次いで『日中活動の充実』を望んでおられる方が32%となっており、生涯サポートに向けた施設機能の充実と、更なる日中活動の充実が課題となっています。

こうした状況の中グループホームの利用を考えておられる方は、『6年後以降から利用』の希望が51%と最も多く、短期入所の利用を希望されている方は『出来ればすぐ』の希望が65%あり、利用頻度では『月1回～4回』希望される方が合わせて79%占めています。今回のアンケートの結果をもとにこれからの施設整備のあり方を検討してまいります。

地域交流イベントを実施

障害がある人は何らかの形で他人からの支えが必要です。特に、私たちも地域の一員として、日頃お世話になっている地域住民のみなさんに感謝して、地域との繋がりを深めてまいります。

本町事業所では



細見和世さんによるピアノ/弾き語り



ジャビジャビさんによる人形劇

本町事業所では、10月30日にミニコンサートと人形劇で交流を深めました。志手原事業所では、12月23日にお菓子づくり教室を開き、あにまるクッキーや焼きドーナツに挑戦し住民の皆さんとの交流を深めました。これからも定期的に交流の催しを計画します。地域の多くの方のみなさんのご参加をお待ちしています。

志手原事業所では



ココナツクッキー作り



焼きドーナツ作り

平成28年12月23日(金)
神戸新聞



職員紹介

志手原事業所



上谷恵子

1年近く放課後等デイサービスに携わってまいりました。早く志手原の作業を覚え利用者みなさんと楽しく過ごしたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

大原事業所



岩崎裕樹

私は、共に学びひとりでもれなく充実した毎日を皆様と共に生きていきたいと常に自分自身に問いかけております。どうぞ宜しくお願いいたします。

ボランティア通信欄



ボランティアの 数内さんと...

毎月第2火曜日 12時から13時までの間、福祉保健センターで製菓製品の販売を行っています。毎回ボランティアさんにお世話になり、利用者さん1～2名と共に販売活動に充ていただいております。何かとお忙しい中、欠かさず協力いただき感謝しております。これからもよろしくお願い致します。

これからの予定

- ★1月13日(金) 成人お祝い会
15名の方の新成人をわくわく村の職員・利用者全員でお祝いします。昨年とはまた違ったお祝い会を予定しています。保護者の方も一緒にご参加ください。
- ★4月3日(月) すずかけ台事業所開所
第4事業所が三田市民病院前にオープンします。就労継続支援B型と自立訓練(生活訓練)の活動を行います。

わくわく通信

発行 社会福祉法人 風
多機能型障害福祉サービス事業所
三田わくわく村

〒669-1515 三田市大原字梅ノ木 1546-5
(TEL)079-564-0909
(FAX)079-564-8500
(e-mail) sanda.wakuwakumura@giga.ocn.ne.jp
(Hp アドレス) <http://sandawakuwakumura.com/>

社会福祉法人 風
理事長 作田 善司

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

皆様方に於かれましては、お健やかに新年をお迎えのことと存じます。

常日頃は、多大なるご支援とご尽力を頂いておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、本年は三田わくわく村開設20周年記念事業と、4月1日より第4事業所(すずかけ台事業所)の開設を予定しております。昨年にも増して、身を引き締めて様々な面で、より充実した施設に発展してまいりますよう頑張っていく所存でございます。

保護者の皆さま、「風」後援会の皆さま、諸団体の皆さま、応援して下さる皆様方から、なお一層のご支援とご尽力、またご指導を頂きますよう、よろしくお願い申しあげまして年頭のご挨拶とさせていただきます。



版画 大原事業所利用者 倉鋪博正さん

風後援会
会長 藤村 晴彦

明けましておめでとうございます。昨年暮れの講演で、Eテレ「バリバラ」の司会者 玉木幸則さんが「自分が普通に行っていることに感動されると困惑するのです。」と言われました。聞いて反省しました。しかし、一生懸命努力して今までできなかったことができたときや、今までよりうまくできたときは、それを見ると感動します。

今年も、みんな自分のペースで、自分のスタイルで、過ごしてほしいものです。その上で、好きなことやしたいことにはしっかりと取り組み、感動を与えていただければ嬉しいです。

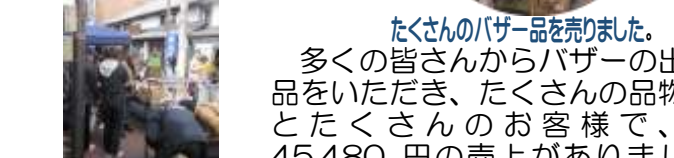
本年も、多くの感動をいただけるように、「風」後援会の皆様とともにしっかりと応援していきますので、よろしくお願い申し上げます。

三田わくわく村保護者会
会長 高橋 和恵

明けましておめでとうございます。昨年より新たな役員体制でスタートした保護者会ですが、例年より行事等前任の方に学びながらより良いものにと役員一同ここまで頑張らせて頂きました。今年もわくわく村も開設二十周年の節目を迎え、また新たな事業所も誕生するという大きな飛躍を遂げる年に当たり、保護者会の役割もさらに重みを増すものと感じています。至らない点もあると思いますが、役員一同力を合せて会の運営が充実したものとなります様に、一生懸命務めさせていただきます。今後とも保護者会の活動にご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

風後援会 ふれあいマーケットバザー

バザー品の出品ありがとうございました!!
風後援会では、12月10日(土)のあきんどまつりに開催された「ふれあいマーケット」に今年も参加しました。



事務局の皆さまお疲れ様でした。たくさんのバザー品を売りました。多くの皆さんからバザーの出品をいただき、たくさんの品物とたくさんのお客様で、45,480円の売上がありました。来年も予定していますのでご協力よろしくお願い致します。

風後援会から入会のお願い

風後援会は三田わくわく村の応援団です。知的障がい者(児)の支援と正しい理解を社会に広めることを目的として活動しています。本会の趣旨にご理解を賜り、ご加入くださいますようよろしくお願い申し上げます。

- 年会費 : 1,000円
 - 振込先 : 郵便振込 01110-3-66308
 - 三井住友銀行 三田支店 普通 391-3.808145
 - 三井住友銀行 ウッディタウン支店 普通 395-3120072
 - 三井住友銀行 フラワータウン支店 普通 394-3193249
- 名義: 社会福祉法人風後援会
【お問い合わせ】
「風」後援会事務局
三田わくわく村大原事業所内
〒669-1515
三田市大原梅ノ木 1546-5



記念すべき年「開設20周年」を迎えて

社会福祉法人風三田わくわく村が誕生し20歳を迎えます。前身のながさか共同作業所誕生から35年が経ち、ながさか作業所で働いていた利用者さんも50歳を超えています。

その間、障害福祉制度は措置制度から支援費制度に変わり、平成18年には障害者自立支援法が施行され、就労支援の強化や地域移行への推進が大きな柱となる等めまぐるしく変化してきました。

三田わくわく村ではこうした制度改正に伴い、障害種別によるサービス体系に移行、現在多機能型サービス施設（通所）として、100名を超える利用者のみなさんと共に自立に向けた取り組みを進めています。



ながさか共同作業所
作業風景(平成5年10月)

●支えて頂いた多くの皆様へ感謝して！！

内職仕事や清掃作業など仕事の提供や、製菓製品の購入、販売や様々な催しのお手伝い、日中活動支援ボランティアなどの支援をはじめ、後援会会員の皆さんから、送迎車両や施設改修の援助など、私たちは多くの皆様の長い間の温かい支えにより20歳を迎えることができました。心より感謝申し上げます。

昨年4月に社会福祉法が改正され、経営組織のガバナンスの強化や運営の透明性、地域における公益的な取り組みが大きな柱となっています。

記念すべき節目の年が、新しい制度による運営のスタートとなります。中でも地域貢献事業への取り組みについては、この20年を契機に「お互いに支え合える地域社会」をつくるため、地域の方々と一緒に考え取り組みを進めてまいります。

また、本年6月11日には開設20周年を記念して、郷の音ホールにおいて、「音楽で心のバリアフリーを」をテーマにコンサート活動を進めている、渡辺知子一座のみなさんによるチャリティーコンサートを予定しています。多くの市民の皆様のご参加をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



三田わくわく村
大原事業所

●新事業所の開設

利用者さんの増加と共に施設も手狭になったことや今後の利用者増に対応するため、本年4月に4か所目となる「すずかけ台事業所」を開設します。

場所は市民病院前のイーストプラザ内で、北摂コミュニティ開発センター所有建物を借用し、現在内部改修工事を進めています。

当事業所では、自立訓練（生活訓練）事業「定員6名」と就労継続支援B型事業「定員14名」合計20名定員でスタートします。

今後の利用者増を見極めながら最終定員は40名を予定しています。

これにより三田わくわく村は4事業所で、就労移行・就労継続支援B型・生活介護・自立訓練の各事業と、放課後等デイサービス事業、相談支援事業に取り組みます。

本年もよろしくお祈りします。

すずかけ台事業所改装中



外観



おいしい食事が食べられる
食堂部分
冬は寒くないよう床暖房になっています。

成人おめでとございます。新成人よりの一言

<p>三好彩乃さん</p> <p>たくまの笑顔で 幸せな日々を 送りたい。頑張る！！</p>	<p>森田有祐さん</p> <p>頑張る！！ お世話になります。 (お世話になります。頑張ります。)</p>	<p>徳山裕二さん</p> <p>これからもがんばります！！</p>	<p>星屋佑成さん</p> <p>いよいよ成人です。 おめでとうございます。 頑張る！！ 星屋佑成さん 平成28年 星屋佑成</p>	<p>八坂光紘さん</p> <p>わくわく村で おしごとがんばります 八坂光紘</p>
<p>土岐啓人さん</p> <p>仕事を がんばります。</p>	<p>洞口甲斐さん</p> <p>仕事 がんばる。</p>	<p>折口勝哉さん</p> <p>20歳 うれしいです。 がんばります。</p>	<p>前山真実さん</p> <p>これから お仕事を 頑張ります。</p>	
<p>喜多亮介さん</p> <p>さきょうを がんばる。</p>	<p>米崎 董さん</p> <p>楽しい日々 送りたいです。</p>	<p>合田莞佑さん</p> <p>いろいろなお事に お世話になります。</p>	<p>青倉遥輝さん</p> <p>何事も いっしょうけんめい がんばります。</p>	<p>古賀義朗さん</p> <p>これから公園清掃など がんばります。 頑張る！！ 古賀義朗</p>

平成29年西暦 利用者職員 今年の抱負

多様化するニーズや変化にひとつひとつに耳を傾けられる職場づくりを行いながら、今年もより過ごしやすい環境を整えて利用者支援に取り組んでいきたいと思ひます。
大原事業所 藤村知恵

がんばります。
おは！はよこ

おしごと
がんばります。
新井

快眠・快食・気力
体力・重力
に負けない努力
30代と真ん中
今からが勝負です！！
志手原事業所 似吹かおり

毎日
仕事がんばります。
糸田見奈津子

アラフォーも間もなく2年目。
いつまでも、若く、可愛くいれるように努力します。
もちろん、仕事も頑張ります。
志手原事業所 小田聖子

2016年 クリスマス会 in わくわく村

平成28年度のクリスマス会は、12月16日（金）昨年と同様サンパレス六甲で盛大におこなわれました。まず、放課後等デイサービスによる1日の流れを面白く作ったDVDを見て楽しんだ後に西田常務理事による乾杯をして食事を楽しまました。食事中、白いフサフサの福井サンタがささやかなチョコレートを利用者全員にプレゼントされ、記念写真を撮りました。つづいてダンスクラブによる日頃の成果を「ワンナイトカーニバル」と「学園天国」で元気よく披露しました。本町事業所は朝礼時のラジオ体操をビデオと共に披露。生活介護職員は日頃のチームワークが伺える「君の名は」を全員で合唱。志手原事業所は今流行りの「恋ダンス」を全員「つなぎ服」を着用し一体感を出して披露しました。



今年のサンタは髪の毛が白でフサフサでした。



当日のメニュー

最後は音楽クラブによる障がい者週間で披露した「笑点」を発表しました。行事担当職員をはじめ参加された皆さまのおかげで利用者さんに大いに楽しんでもらえる内容のクリスマス会になったと思います。また、来年も利用者さんに楽しんでもらえるクリスマス会になるよう頑張ります。

みなおいしそうに食べていました。

放課後デイの1日DVD

志手原事業所職員の発表

ダンスクラブの発表

音楽クラブによる演奏

本町事業所職員の発表

生活介護職員の発表